

シャンソン界に君臨し世界を魅了したフランスの国民的歌手、エディット・ピアフ。
彼女の没後 60 年を記念するコンサート。
愛の讃歌、バラ色の人生など彼女の代名詞と言われる歌は勿論のこと
三つの鐘、私の神さま、水に流して など
メッセージ性ある名曲も! 語りを交えて彼女の波乱の人生を音楽と言葉で紡ぎます。
歌はクラシックのみならず、ミュージカルや語りの分野でも活躍し
近年ピアソラのナンバーを独自の世界観で表現し注目を集める村田望。
ピアノは確かなテクニックと表現に定評がある中澤美紀。
そしてアコーディオン、リードオルガンはパイプオルガンのスペシャリストであり
笙奏者としても様々なフィールドで変幻自在に活動をする早川幸子。
ピアフ没後 50 年の 2013 年にも演劇的コンサートを成功させたこの 3 人が再び横浜に集結!
新しいピアフの世界がここに!



村田 望 Nozomi Murata (Vocal)

国立音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部、及び京都フランス音楽アカデミー修了。第 2 回フランス音楽コンクール入賞。故田島好一、故中村浩子故 R. ヤカール、C. エダ＝ピエールの各氏に師事。オペラやミュージカルへの出演、宗教曲オラトリオのソリストを務めるなど幅広い舞台経験を持つ。また音楽活動と共にフリーアナウンサーとしてテレビ番組 (NNS 系列) 「心のともしび」の聞き手を長年務め現在 鎌倉 FM「クラシック音楽への誘い」のパーソナリティ、音楽会・イベントの司会ナレーションなど語りの分野でも活躍。コンセール C、(一社)横浜音楽文化協会、鎌倉音楽クラブ(鎌倉音楽家協会)各会員。 <https://nozomi-murata.com>



中澤 美紀 Miki Nakazawa (Piano)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。これまでにピアノを大内喜代子、加藤伸佳、二重奏を渡邊康雄、三瀬和朗、清水和音の各氏に師事する。卒業後ソロ活動の他、弦、声楽を中心に伴奏活動を始め、コンクール、オーディション、演奏会に数多く出演し現在も活動中。また後進の指導では、多数の生徒を国内コンクールの入賞や入選、有名音楽高校や音楽大学へ輩出している。現在、法政国際高等学校、桐朋学園大学附属子供のための音楽教室非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会、鎌倉音楽クラブ(鎌倉音楽家協会)各会員。



早川 幸子 Yukiko Hayakawa (Accordion & Reed Organ)

東京藝術大学オルガン科卒および同大学大学院修士課程修了。ドイツ・ハノーファー国立演劇音楽大学を卒業後、同大学教会音楽科で学ぶ。ソロ、アンサンブル、合唱団やオーケストラとの共演の他、奏楽者の養成に携わる。オルガンを廣野嗣雄、越川真純、H.C. ベッカー＝フォス、笙を故田島和枝、石川高、リードオルガンの奏法と修理法を伊藤信夫、園子の各氏に師事。シャンソンの共演をきっかけに始めたアコーディオンはほぼ独学。アコーディオンデュオ・アウラとして 2018-2022 年に活動。関東学院大学オルガニストおよびフェリス女学院中高オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会各会員。